



岡山県代協設立 50 周年記念事業が盛大に開催されました

於：岡山シンフォニーホール・ルネスホール 平成24年10月13日(土)



岡部繁樹日本代協会長



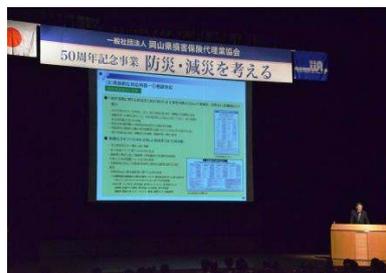
石井正弘岡山県知事にご挨拶いただきました。

笠原元会長にもスピーチお願いしました

10月13日(土)岡山シンフォニーホールにて「防災・減災を考える」をテーマに岡山県代協設立50周年記念事業が盛大に開催されました。冒頭、メインホールの記念式典では、石井正弘岡山県知事、岡部繁樹日本代協会長、前田達也岡山損保会会長など関係各方面の方々を来賓に迎え、50年を振り返るDVD上映、来賓のご挨拶、岡山県代協を築いてこられた歴代会長への感謝状・記念品贈呈など厳粛に式典が挙行了されました。記念式典と並行してスタジオ1では、野村総合研究所の野崎洋之氏を講師にセミナー「ハザードマップの読み方」が開催されました。100名の定員を超える聴講のお申し込みをいただき、会場は満席でした。皆さん真剣に講師のお話に耳をかたむけておられました。式典に続きメインホールでは日本損害保険協会常務理事の栗山泰史氏を講師に講演「地震保険を考える」。地震保険の歴史・役割について東日本大震災の経験も交えながら、栗山氏の分かりやすく興味深いご講演に500名の聴衆も地震保険への理解がより深まったことと思います。メインホールのトリはコラムニストの勝谷誠彦氏の講演「国難の時代をどう生きるか」。およそ1300名の方々に集まりいただきました。おなじみの勝谷節で語っていただき、あっという間の90分でした。ロビーの展示、屋外の献血活動にも多くの方々に見えいただき、ご協力いただきました。ありがとうございました。



◎セミナー「ハザードマップの読み方」

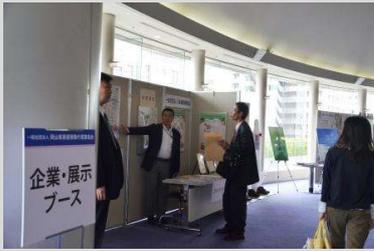


◎講演「地震保険を考える」



◎勝谷誠彦氏の記念講演

☆ ロビー(ホワイエ)展示・献血活動



(社)日本損害保険協会中国支部



◎ ミニ生命のメッセージ展



◎ 防災クラブコーナー



岡山県代協防災クラブでは4階ホワイエの一角に設けられた展示コーナーに

- ① 岡田アキ恵防災士さんの町内会で防災取り組みを発表した展示物
- ② 日本赤十字社岡山県支部の献血推進のPR展示物
- ③ 防災士研修センターの「防災士研修講座」の案内パンフレット
- ④ 岡山県「くらし安全安心」の取組用のグッズや資料の展示
- ⑤ 岡山県内8市町村の各種ハザードマップを取り寄せて展示しました。

大勢の方々が熱心にご覧いただき、質問もいただきました。(防災クラブ長 大崎二郎)



岡山シンフォニーホール南側の歩道を借りて午前10時～午後4時まで「岡山県代協設立50周年記念献血大会」を開催しました。当初は土曜日・記念式典で忙しい・場所が分かりにくいかもと心配しましたが、開始時には大勢の方に並んでいただきホッとしました。80名の方にご協力いただきました。献血記念品として(東北復興支援も兼ねて)東北の藻塩と塩ダレを提供いたしました。たくさんの献血ありがとうございました。来年もよろしくお願い致します。(CSR委員長 正信行雄)

献血大会が盛り上がっていた事、本当にうれしかったです。「皆様と共に、これからも頑張っていこう！」この一心です。引き続き、よろしくお願い致します。(守岡克浩さん)

☆ 交流会 岡山シンフォニーホールのイベント終了後ルネスホールにて交流会を開催いたしました。

勝谷氏にもご参加いただきました



JAZZ 演奏、ドラムスは間野保険の光元さん



岡南ベンチャーズ 山陽保険センターの岡田さん



「設立50周年記念事業を終えて」

岡山県代協始まって以来、空前絶後のイベントでありました。私が50周年委員長として指名されたこと自体冗談のようでもあり私なりに大変しんどかったと感じました。当面このような事業は無いでしょうし、反省点は多々ありましたが、結果、皆様のご協力により大成功の大会であったと思います。

事業を遂行する上で山陽新聞事業社の方々のご協力無しには不可能でしたし、また、事務局の明田さん、西山さん本当にお疲れ様でした。

(岡山県代協設立50周年記念事業実行委員長 安本 誠治)